

令和4年度神奈川県救急医療功労者表彰 受賞者功績一覧

計9名（病院2、個人7）

◇名称・氏名（所在地・主な活動地域）

（敬称略）

いりょうほうじんしゃだん むさしのかい まきのきねんびょういん ◇ 医療法人社団武蔵野会 牧野記念病院 （横浜市緑区）
平成4年から横浜市病院群輪番制事業に参加し、地域における多くの救急患者を受け入れ、地域の救急医療に貢献した。

いりょうほうじんしゃだんますだこうせいかい きよかわえんじゅびょういん ◇ 医療法人社団増田厚生会 清川遠寿病院 （愛甲郡清川村）
昭和63年の開設以来、措置患者の受け入れを継続するとともに、県精神科救急システムに参画し、救急患者の受け入れを行うなど、県内および地域の精神科医療に貢献した。

おざわ すすむ ◇ 小澤 進 （横浜市青葉区）
平成9年に横浜市青葉区に小澤クリニックを開業して以来、地域の初期救急医療に貢献するとともに、青葉区休日急患診療所の協力医として、地域の休日初期救急診療に貢献した。

いとう しょうご ◇ 伊藤 正吾 （横浜市都筑区）
平成9年に横浜市都筑区に（医）センター北伊藤内科を開業して以来、地域の初期救急医療に貢献するとともに、都筑区休日急患診療所の協力医として、地域の休日初期救急診療に貢献した。

いなもり かずひろ ◇ 稲森 一宏 （横浜市鶴見区）
昭和46年に横浜市鶴見区に（医）鹿浜会稲森医院を開業して以来、地域の初期救急医療に貢献するとともに、鶴見区休日急患診療所の協力医として、地域の休日初期救急診療に貢献した。

すが やすひろ ◇ 菅 泰博 （川崎市麻生区）
平成29年に移転・新設した中原休日急患診療所の診療環境整備について、川崎市医師会の担当理事として尽力するとともに、川崎市内の各休日急患診療所について、連絡協議会委員として円滑な運営に尽力するなど、地域の救急医療体制の整備・運営に貢献した。

つちや あつし ◇ 土屋 敦 （相模原市中央区）
平成19年から相模原市医師会役員として、市内のメディカルセンター急病診療所の運営に携わるとともに、市の災害訓練における指導医として、医療スタッフの意識向上を図り、災害時医療救護体制の構築に貢献した。

いしかわ のりかず ◇ 石川 範和 （藤沢市）
平成18年より休日夜間急病診療所の内科当番に参加するとともに、令和元年からは藤沢市医師会の理事として休日夜間急病診療所を担当し、地域の初期救急医療に貢献した。

かんべ てつや ◇ 神部 哲哉 （高座郡寒川町）
平成15年に神奈川県警察協力歯科医に、また平成23年に海上保安歯科医に就任し、災害時における県民の歯科医療救護活動、身元確認や個体識別の救助活動等に従事するとともに、神奈川県内の協力体制、災害時の医療システムの構築など地域の救急医療体制の整備に貢献した。